

カーポート基礎工事の課題を、スマートにクイックに解決。

鋼製基礎部材とアンカーゲル（速硬特殊セメント）を組み合わせることで、強度を保ったまま、基礎サイズを縮小。掘削を大幅に軽減し、省施工化を実現しました。

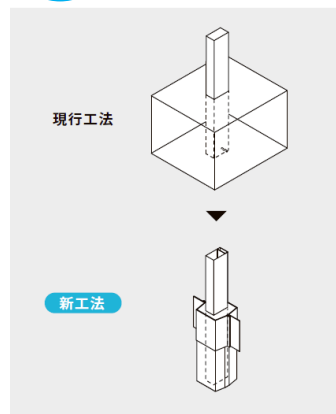
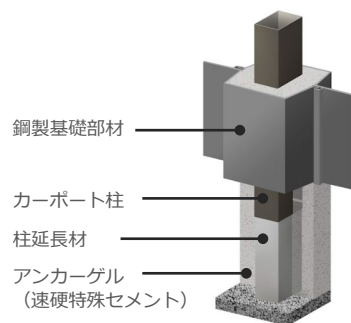
01 現場に合わせて、2種類の工法をご用意

特許出願中

独立基礎仕様

鋼製基礎部材を地面に打ち込み、基礎と一体化することで、強度を担保しながら基礎掘削体積を約60%削減できる仕様です。基礎掘削残土量が大幅削減し、施工の負担を減らします。隣地境界に寄せることで、柱背面から隣地境界までの距離を偏芯基礎部材を使用した場合と同じにすることが可能です。

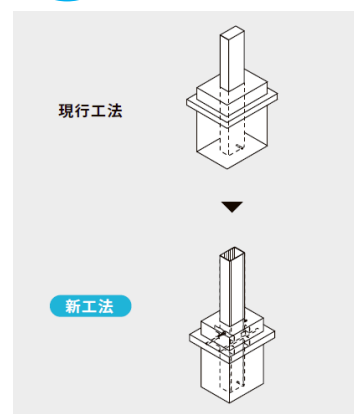
※四捨五入による端数調整をしています。



土間コンクリート併用基礎仕様

柱に補強部品を取り付け、基礎と一体化することで、強度を担保しながら基礎掘削体積を約50%削減できる仕様です。基礎部表面積も削減されるため、はつり作業の負担も減らします。

※土間コンクリートが事前に敷いてある場合、土間コンクリートと一体で施工する場合のどちらにも対応可能です。



04 対象機種

耐積雪強度20cmタイプの両支持構造カーポートに対応。

今後ラインアップ拡充予定。

※サイドパネル等のカーポート本体へ荷重影響のあるオプションとは併用できません。



カーポートSC 2台用



フーゴR 両支持 1台用



フーゴR 2台用



フーゴR 袖壁 2台用



フーゴF 2台用



フーゴA 2台用



ネスカR 2台用



ネスカF 2台用

02 アンカーゲル（速硬特殊セメント）の使用で、作業効率化を実現

速硬性の高いアンカーゲルは約1日で、コンクリート7日後相当の強度を実現。袋内で水と混合させるだけで生成でき、基礎工事を大幅に効率化します。

※耐収縮性、耐腐食性はコンクリート同等です。

※事前に碎石を水で湿らせておく必要はありません。



速硬性により
工期短縮

袋内混合で
片付けいらず

03 環境への配慮

基礎のサイズが小さくなることで発生する残土量、基礎部に使用するコンクリートの削減にもつながります。